



かしわぎだより

令和 6年 3月 柏木保育園

今年は雪遊びも数える程度で終わり、あっという間に春の訪れを感じる季節となりました。先日行われた新園舎の防音吸音工事では、保護者の皆様にご理解ご協力を頂き、ありがとうございました。おかげさまで工事も無事に終了し、子どもたちも新しい環境に慣れてきているところです。

この1年で心も身体も大きくなった子どもたちは、就学や進級に向けて期待感を持ち、意欲的に過ごしています。ひとりひとりのその思いを受け止めながら、安心して新年度を迎えられるようにしていきたいと思えます。



3月の予定

- 1日(金) ひなまつり会
- 6日(水) 卒園式総練習
- 7日(木) 誕生会
- 9日(土) 卒園式
- 14日(木) ミステリーツアー(年長児)
- 15日(金) お別れ会
- 22日(金) 修了式
- 23日(土) 新年度準備
- 25日(月)~29日(金) 進級保育

4月の予定

- 1日(月) 進級式
- 6日(土) 入園式・クラス懇談会
- 18日(木) 誕生会

※来年度は入園式後にクラス懇談会(顔合わせ)を午前中に実施します。詳細は後日お知らせします。

～見学を随時受け付けております～

・事前に電話を入れていただき、見学の日にちを決めます。

TEL 022-275-2525

・時間は平日の10:00からです。

・見学は1日2世帯までとさせていただきます。車でお越しの方は、保育園の駐車場がありますので、申し込みの際にお伝えください。

・何か不明なことがありましたらお気軽にお問い合わせください。



・延長保育・駐車場利用の方は年度ごとの申請となります。令和6年度分の申請書が必要な方は、3月13日(水)~22日(金)までの間に、事務室に取りに来てください。

・柏木文庫の貸し出しは絵本の修繕・整理のため、今年度は3月15日(金)で終了とさせていただきます。19日(火)が返却日となりますのでよろしくお願いいたします。今年度も絵本を丁寧に扱っていただき、ありがとうございました。引き続き、絵本を通して親子の時間を大切にしてくださいね。



間もなく就学・進級ということで、クラスごとの交流(異年齢交流)が行われています。小さい子は、お兄さん・お姉さんに興味関心や憧れの気持ちを抱き、遊んでもらうことに喜びを感じています。大きいクラスの子は小さい子に思いやりの気持ちを持ち、進んでお世話するなど優しく接しています。子どもたちが一緒に遊んでいる姿を見て、保育士も温かい気持ちになることがしばしばです。ここではそんな子どもたちの様子をお伝えしていきます。

〇すずらん組とひまわり組〇

すずらん組の子が好きな遊び、プラレールとままごとと一緒に遊びました。最初にひまわり組の子がプラレールを新園舎内に大きくつなげてくれました。あまりの大きさに大興奮のすずらん組の子たちでしたが、途中で壊してしまうひと場面も…。それでも誰も怒らずに作り直してくれたり、遊び方を教える姿が見られました。後日、保育士がひまわり組の子に「今度は何をして遊ぼうか?」と尋ねたところ、「小さい子は何して遊びたいの?」と逆に質問され、その優しさに胸が熱くなりました。

〇たんぽぽ組とちゅうりっぷ組〇

新園舎でリズム遊びをしました。ちゅうりっぷ組は以上児クラスで1番小さいクラスのため、見本を見せてもらう機会が多かったのが、今回見本となることをとても喜んでいました。逆にたんぽぽ組の子は未満児クラスで1番大きいクラスなので、お兄さん・お姉さんとの交流は新鮮だったようです。教えてもらったことを真似して楽しむことができました。その後、ブロックやままごとと一緒に遊びましたが、欲しがっていたものを探して持ってきてくれるちゅうりっぷ組の子たちに、たんぽぽ組の子たちはすっかり親しみを持っていました。

〇ひまわり組とすみれ・すずらん・たんぽぽ組〇

お昼寝の時間に、ひまわり組の子が2~3名ずつ交代で1, 2歳児クラスに行き、保育士のお手伝いをする、通称「赤ちゃん当番」を行いました。年長児はどの子もはじめは緊張して正座でトントンして、足がしびれそうになったりしていましたが、小さい子が静かに寝入る姿を見て、少しずつ慣れていきました。なかなか寝付けない子に「寝ていいんだよ」と声を掛けたり、背中をトントンするだけでなく優しく撫でてあげる姿も見られました。みんな寝たかな?と後から覗きに来る子もあり、その愛情深く接する姿に心が温まりました。



観劇会に行ってきたよ!!

2月6日(火)、幼児保育専門学校の学生さんによる観劇会に、さくら・ひまわり組の子たちが参加しました。会場となる専門学校までは上靴を持参してお出かけ。

他の保育園や幼稚園の子が来ることもあり、子どもたちもドキドキ・ワクワクの様子でした。

現地では、白雪姫や3匹の子ぶたの劇を観た他、手遊びや子どもたちも大好きな「エビカニクス」を踊るなど楽しみました。特に3匹の子ぶたは子どもたちが知っている内容とは若干異なり、「なんと! お菓子の家と砂の家で、木の家は大丈夫(吹き飛ばされなかった)だったの!」と、楽しかった・面白かったと興奮気味に報告してくれました。